

会 議 録

(敬称略)

| | |
|--------|--|
| 会議の名称 | 令和6年度 第3回 茨木市駅前周辺整備基本計画協議会 |
| 開催日時 | 令和6年12月17日(火) 午前10時00分 開会 午前11時15分 閉会 |
| 開催場所 | 茨木市役所南館8階 中会議室 |
| 会 長 | 久 隆浩 |
| 出席者 | 【公募市民】森川 孝子 【学識経験者】久 隆浩、塚口 博司、辻田 素子 【関係団体から推薦された者】 自治会関係者…大塚 康央、小河 尚司、岡村 美範 経済団体…笹井 直木 交通事業者…中嶋 和政、高岸 実良、野津 俊明(代理:北野)、 田中 弥(代理:壇)、居島 伸一 【13人】 |
| 欠席者 | 【公募市民】五十川 進 【学識経験者】下村 泰彦 【関係団体から推薦された者】 交通事業者…田邊 勝己 |
| 傍聴人 | 12人 |
| 事務局 | 足立副市長、福井都市整備部長、宮本市街地新生課長、藤後市街地新生課参事、辻井市街地新生課長代理兼市街地Aグループ長、吉備市街地新生課上席主幹、黒葛原市街地Bグループ長 【7人】 |
| 開催形態 | 公開 |
| 議題(案件) | 議案審議 JR茨木駅・阪急茨木市駅西口駅前周辺整備基本計画(案) |
| 会議資料 | (1)会議次第 (2)配席図 (3)説明資料 (4)駅前周辺整備基本計画策定に向けたスケジュール |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発言者 | 議題（案件）・発言内容・決定事項 |
| 事務局 | <p>1 開会</p> <p>(あいさつ)</p> |
| 事務局 | <p>2 議案審議</p> <p>(資料2及び資料3にて説明)</p> |
| 久会長 | <p>協議を始める前に、本日欠席の下村委員より意見を預かっているの で、事務局から紹介をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>「これまでの指摘事項については概ね適正に修正されている。基本計 画ということだが、基本構想に近いものであり、ゾーニングも大きな 枠組みとなっている。次のステップでは、人や車の動きを踏まえたよ り詳細な敷地利用の方針とそれに基づく配置計画を定めることが望ま れる。事業の熟度やこれまでの議論からこの基本計画の到達点は理解 しており、以上の意見は修正を求めるものではない。」以上です。</p> |
| | <p>【前回の会議録と今後の進め方について】</p> |
| 大塚委員 | <p>前回の会議録について、私の発言の趣旨と異なる部分があった。私は 地域協議会の会長として出席しているが、地域住民はこの計画検討に ついて市から知らされていない中での出席であり、必ずしも地域協議 会や地域住民の意見を代表しているものではないことを、会議録に明 記していただきたい。</p> <p>また、今後の進め方について、私の発言趣旨は基本計画策定後の取組 みではなく、計画の策定過程における周辺住民への説明方法や意見聴 取を明確にすべきということである。計画策定までのプロセスとし て、パブリックコメントとパネル展示を行うとしているが、周辺住民 がこの計画を知らない中で、一気にパブリックコメントを実施するこ とに疑問を感じる。進め方については、市の判断なので協議会が意見 する部分ではないが、協議会だけで検討していいのか若干気になる。</p> |
| 事務局 | <p>これまでの取組みについては、至らない点があったと認識している が、周知の方法としてパネル展示を予定している。その中で、両駅前 をどうしていくのかを周知する具体的な方法について考えたい。協議 会で計画を策定する意義については、これまで各駅周辺で取り組んで</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発言者 | 議題（案件）・発言内容・決定事項 |
| 久会長 | <p>きたものを、中心市街地の中でどう位置付けていくのかという点について、大きな方向性を専門的な知見や委員の意見を得ながら確認することであり、重要な取組みであると考えている。</p> <p>ワークショップやアンケートで一定の市民ニーズ（資料2・11ページ）をお聞きしているが、大塚委員の指摘は、市の計画としてオーソライズする重要な段階なので、もう少し地域へ周知をした方が良かったとの意見かと思う。パブリックコメントとパネル展示については、各地域にきちっとご案内をする等、この期間で対応できることもあると思うので検討いただきたい。また、事業者の声も重要なので、商工会議所と協力した周知方法なども検討いただきたい。</p> <p style="text-align: center;">【1-1 背景と目的について】</p> |
| 大塚委員 | <p>「万博開催時から今日まで」と記載されているが、駅前には万博開催前から利用されていたので表現を見直していただきたい。</p> <p style="text-align: center;">【1-2 市街地形成の変遷について】</p> |
| 大塚委員 | <p>右下の昭和中期の地図について、昭和50年は高度経済成長期が終わった後なので、差し替えていただきたい。</p> <p style="text-align: center;">【3-2 整備基本方針（都市機能）について】</p> |
| 大塚委員 | <p>都市機能とは何かが分からない。いろいろな都市機能がある中で商業機能だけを書かれているが、それだけでいいのか。また、周辺商業機能との連携について、考え方をより明確にすべきだと思う。五十川委員から学生との連携・活用の話も出ていたが、その考え方も感じられない。</p> |
| 事務局 | <p>都市機能については、指摘の通り商業機能をイメージしているが、意見を参考に考えたい。</p> |
| 久会長 | <p>大塚委員の指摘内容は随所に書いてあるが、重要な点は再掲する方法もあるのではないかと。例えば、商店街と駅前の商業施設を一つのショッピングエリアとして考えるような仕組み等、前後で書いてあることを20ページや22ページでまとめるように微修正してもよいと思う。</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発言者 | 議題（案件）・発言内容・決定事項 |
| 森川委員 | <p>また、「商店街へ」や「立命館大学へ」と記載されているが、どう読み取ってもらうかを意識した上で書き込み方の工夫をお願いしたい。</p> <p>おにクルなどの公共施設では、自習する学生で席が埋まっている。勉強するところが少ないのかもしれないが、本を読める場所等を増やしてほしいといったニーズも、市民ニーズを踏まえた都市機能に入っていると思うので検討いただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>都市機能の導入については、事業協力者等が実施計画を作る段階で、いただいた意見を踏まえて協議していきたい。</p> |
| 久会長 | <p>おにクルについては、私が館長でありスタッフも悩んでいる。通常の解決策は、中高生を自習室へ誘導し、フリースペースを開放すればよいが、自分たちが一日中占有することで他の方が利用できないことやスタッフだけでなく市民同士で声を掛け合うなど、公共心を養う場でもあってほしいと思っている。誰かを排除すると問題は一見解決するが、公共空間はお互いを気にしながら使っていくものであり、計画に記載しているユニバーサルデザインの考え方ではないかと思う。おにクルは実験の場でもあるので、時間をかけて見守ってほしい。</p> <p style="text-align: center;">【3-2 整備基本方針（安全・安心）について】</p> |
| 森川委員 | <p>「だれもが使いやすい駅前環境の整備」について、歩行者や自転車だけでなく、シニアカーを想定した歩道づくりを考えてほしい。また、歩けるまちを目指すなら、夏の暑さ対策も検討していただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>交通システムの変化への対応や夏の暑さ対策については、意見を踏まえながら整備を進めていきたい。</p> |
| 久会長 | <p>具体的な整備内容に関する意見だと思うが、表現をもう一度見直していただきたい</p> |
| 森川委員 | <p>防災面について、駅利用者へ周知するためにははっきりと書いた方がよいのではないか。</p> |
| 事務局 | <p>具体的な防災機能については、事業協力者等と協議しながら進める予定である。</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発言者 | 議題（案件）・発言内容・決定事項 |
| 久会長 | 基本計画では防災「空間」となっており、「機能」について追記すれば印象も違ってくると思う。 【3-3 JR茨木駅西口駅前周辺整備（整備イメージ）、 3-4 阪急茨木市駅西口駅前周辺整備（整備イメージ）について】 |
| 大塚委員 | JRは「先進的で活気に満ちたイメージ」（19ページ）、阪急は「地域に根差し、歴史と賑わいが感じられるイメージ」（21ページ）と設定されているが、各整備イメージの内容はほぼ同じであるところが気になる。整備の方向性が同じであれば、異なるイメージを設定する必要が無いのではないか。 |
| 事務局 | 歴史を踏まえ、各駅前のイメージを表現したが、整備イメージへの繋がりに違和感があるとの意見かと思うので、再度検討したい。 【3-3 JR茨木駅西口駅前周辺整備（ゾーニング）について】 |
| 塚口副会長 | 交通計画におけるゾーニングとは、計画を考えるエリアを必要に応じて区分するときを使うが、JRについてはそこまでの内容に至っていないと思う。また、両駅の事業進捗に差がある中で、同じゾーニングで括ることに違和感がある。 |
| 事務局 | 「ゾーニング」という表現については検討したい。 【3-4 阪急茨木市駅西口駅前周辺整備（整備イメージ）について】 |
| 久会長 | 「駅前に相応しい都市景観づくり」の絵について、別院と茨木神社とビルの並ぶ順番を確認していただきたい。 |
| 辻田委員 | 歩きやすい空間整備の枠内に記載する「駅前広場内は自転車の押し歩きを推進します」について、これまで自転車に関する議論はあまりしてこなかったが、このまま記載するのであれば、自転車の方向性について、歩きやすい空間整備で大局的に触れておいた方がよいのではないか。 |
| 久会長 | 記載内容について検討いただきたい。 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発言者 | 議題（案件）・発言内容・決定事項 |
| | 【４－１ JR茨木駅西口駅前周辺整備の進め方について】 |
| 塚口副会長 | 今後、権利者を主体とする組織を作っていくとのことだが、これまでの経過や課題を踏まえた仕掛け方について、市はどの様に考えているのか。 |
| 事務局 | 駅前ビルやJR西日本、南北の市街地と多くの権利者がいることから、整備に向けてしっかり話し合うことが大事だと思っており、具体的な取組みについては検討している状況である。 |
| 久会長 | JR側の喫緊の課題は駅前ビルの建替えであり、阪急側のように単独建替えやそれ以外の方法もある中で、市としては駅前広場も含めた一体的な整備を検討していると思うが、幾つかの権利者が絡んでいるので、引き続き協議調整を続けてもらいたい。 |
| | 【４－３ エリアマネジメント体制の構築について】 |
| 久会長 | エリアマネジメントについては、破線で示される中心市街地全体の取組みが重要であり、その一環として各駅前がそれぞれのエリアをマネジメントするイメージである。市は中心市街地全体をどの様な形でマネジメントしていくのかを考えながら、書き加えていただきたい。 |
| 大塚委員 | 両駅前周辺を中心にあるエリアマネジメント組織について、周辺事業者は入らないイメージか。また、どのエリアを対象にした組織か。 |
| 事務局 | イメージ図は、中心となってまとめるエリアマネジメント組織があり、周辺の関係者が一緒に活動しているイメージである。エリアについては、各駅前周辺を対象に民間事業者等を中心とする構成員をイメージしているが、将来的には鉄道事業者等を巻き込めるような組織作りを考えている。 |
| 大塚委員 | それでは単なる建築物の管理のイメージになる。今回の検討区域を対象にするのであれば、交通事業者に入ってもらわないと難しいと思うが、図では外にあるので表現の修正を検討いただきたい。 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発言者 | 議題（案件）・発言内容・決定事項 |
| 久会長 | 事務局の考え方との齟齬が無いようにしてもらいたい。具体的には、周辺との一体的なマネジメントについて検討しながら、再度チェックしていただきたい。また、鉄道事業者と上手く連携できるように考えていただきたい。 |
| | 3 閉会 |
| 久会長 | 今日も様々な意見をいただいた。これを受けて、より良い案を詰めていただきたいと思う。今後、基本計画案を修正しパブリックコメントを行うとのことであるが、今日の意見に伴う修正は私と事務局に任せていただいてよろしいか。 |
| | (異議なし) |
| 久会長 | ありがとうございます。次回、最終回の協議会では、パブリックコメントの結果の報告と市への意見書案について、協議を行いたい。なお、意見書案については、私の方で事務局と調整した素案をパブリックコメントの結果と一緒に事務局から事前に送付するというところでよろしいか。 |
| | (異議なし) |
| 久会長 | ありがとうございます。しっかりと読み込んでいただき、最終回に臨んでいただくようお願いする。 |
| 事務局 | 本日も貴重な意見を数多くいただき、お礼申し上げます。次回の協議会は、パブリックコメントの実施後、準備ができ次第開催したいので、追ってご連絡する。 |
| 久会長 | 以上をもって、令和6年度第3回茨木市駅前周辺整備基本計画協議会を終了する。 |